東月寒

札幌市立東月寒中学校　学校だより
No. 8
令和８年(2026 年) ３月 11 日発行

12 月に実施した学校評価アンケートへの御協力ありがとうございました。このたび、その結果と分析がまとまりましたのでお知らせいたします。本校ではこの結果を真摯に受け止め、さらなる活気ある学校づくりに努めてまいります。今後も本校の教育活動への御理解と御協力をお願いいたします。

なお、今回お知らせする結果とその分析内容については、２月 20 日に行われた学校関係者評価会議で確認をし、ご意見をいただいております。また、「自己評価および学校関係者評価書」を本校のホームページに掲載しましたので、そちらもぜひ御覧ください。

＜学校評価アンケートの集計方法について＞

◇各質問への回答を右の表１のように得点化し、総得点を回答数で除した値(平均値)を「評価点」とする。

◇各質問の「評価点」を右の表２のカッティングポイントにしたがって「Ａ～Ｄ」で表記し、それを「評価」とする。

表1

回答	得点
そう思う	４点
だいたいそう思う	３点
あまりそう思わない	２点
そう思わない	１点
分からない、判断できない	１点

表2

評価点のカッティングポイント	評価
4.00 以下	A
3.00 以下	B
2.00 以下	C
1.50 以下	D

令和7年度(2025年度)
学校評価アンケート集計結果

分野	評価項目	生徒(回答率:77.4%) 評価点	保護者(回答率:77%) 評価点	生徒・保護者平均 評価点	評価
生徒理解等について	① 日常的な生徒支援や教育相談に関すること	3.47	3.01	3.24	A
	② 生徒が生きる場面づくりに関すること	3.44	3.07	3.26	A
	③ 多様な個によりそった支援に関すること	3.43	3.13	3.28	A
	④ いじめ防止や早期発見に関すること	3.35	3.13	3.24	A
学習について	⑤「わかる・できる・楽しい」授業づくりに関すること	3.49	2.73	3.11	A
	⑥ 個に応じた学習指導に関すること	3.34	2.62	2.98	B
	⑦ 適切な評価に関すること	3.55	2.96	3.25	A
生活について	⑧ あいさつに関すること	3.30	3.04	3.17	A
	⑨ 規範意識、公共心・公徳心に関すること	3.33	3.17	3.25	A
	⑩ 個に応じたきめ細かな指導に関すること	3.25	2.81	3.03	A
	⑪ 食育・健康に関すること	3.48	2.75	3.11	A
保護者・地域連携	⑫ 開かれた学校づくりに関すること		3.16	3.16	A
	⑬ 保護者や地域との連携に関すること		2.61	2.61	B

＜結果分析と考察＞

１．生徒アンケートの結果について

◎評価点は、すべての質問において前年度以上の結果となっている。
　→　昨年度からの傾向であり、この傾向が続くように学校として取り組んでいきます。

２．保護者アンケートの結果について

▼評価点が、すべての項目で前年度の評価点を下回っている。
　→　生徒とは正反対の結果となっており、学校の取組や生徒の実感が保護者に伝わっていない可能性があるため、学校の取組や生徒の様子が保護者に伝わるように意識して取り組んでいきます。

▼項目④「いじめ防止や早期発見に関すること」において、評価点 2.73 点、評価Ｂ＋と、低評価になっている。
　→　今年度新設した質問項目で、「分からない、判断できない」の回答が多くなっています。学校のいじめ防止対策の取組が保護者に伝わるようにするとともに、安心感につながるように取り組んでいきます。

▼項目⑤⑥⑦の「学習について」の質問項目において、低評価が続いている。
　→　保護者が子どもの学校での学習活動を把握できなかったり、子どもの努力の課程や様子が見えなかったりしている可能性が考えられます。学校での学習の成果物（テスト、作品、課題など）や生徒の学習に向かう姿勢などを保護者ができるだけ把握できるよう情報発信に努めます。

▼項目⑩「個に応じたきめ細かな指導に関すること」において、昨年度から低評価が続いている。
　→　生徒アンケートでは、評価が上がった質問でしたが、保護者の回答では「分からない、判断できない」が 15%と多くなっています。学校が生徒にどのようにアプローチしているのかが、保護者に適切に伝わるように、情報発信に努めます。

▼項目⑬「保護者や地域との連携に関すること」において、昨年度から低評価が続いている。
　→　「分からない、判断できない」の回答が 23%と非常に多くなっています。保護者がどのような意見・要望をもち、学校としてどのように対応しているのかが都度伝わる取組を意識し、情報発信に努めます。

＜次年度に向けて　～重点課題として意識する項目～　＞

　生徒及び保護者の学校評価アンケートの結果とその分析・考察から、右の2つの項目を次年度の本校の教育活動における重点課題として確認し、全教職員で意識して取り組んでいきます。

⑥:個に応じた学習指導に関すること
⑬:保護者や地域との連携に関すること